

2025 年 9 月 1 日

各 位

碧海信用金庫

株式会社マルワとの
「へきしんサステナビリティ・リンク・ローン」の契約締結について

碧海信用金庫（理事長：深谷 誠）は、株式会社マルワ（代表取締役：鳥原 久資）と、「へきしんサステナビリティ・リンク・ローン（以下：へきしんＳＬＬ）」の契約を締結いたしましたので、お知らせします。

本商品を通じてお客さまの脱炭素経営に係る取り組みをご支援することで、お客さまと共に持続可能な地域社会の実現を目指してまいります。

記

1. 「へきしんＳＬＬ」について

本商品は、お客さまがサステナビリティ・パフォーマンス・ターゲット（ＳＰＴｓ）として設定したＣＯ₂ 排出量削減に関する挑戦目標の達成状況と融資条件が連動し、目標達成時には金利の引き下げを行う融資商品です。

信金中央金庫の組成サポートを活用し、当金庫が策定した本フレームワークは、国際的な原則やガイドラインに適合していることを、株式会社格付投資情報センター（Ｒ＆Ｉ）より第三者評価を受けております。

2. 契約締結先

会 社 名：株式会社マルワ

所 在 地：名古屋市天白区平針 4 丁目 211 番地

代 表 者：鳥原 久資

事業内容：総合印刷事業、デジタル事業、ソリューション事業

3. 契約内容

実 行 日：2025 年 9 月 1 日

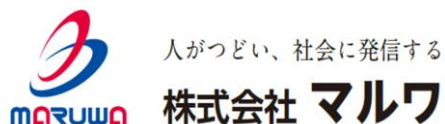
期 間：5 年

融資金額：非公表

以 上

株式会社マルワ サステナビリティ・リンク・ローン概要

【株式会社マルワの概要】

<https://www.maruwanet.co.jp>

- ・株式会社マルワ（以下：当社）は昭和 33 年 6 月に創業、昭和 43 年 4 月に法人設立した総合印刷企業。
- ・“印刷を「モノ」から「コト」へ”を合言葉に、環境、地域社会、企業経営などにおけるさまざまな活動を、公に認められたものとするため、第三者による認証取得や取得後の活動継続に努めている。

<当社の事業領域>

■ 印刷事業

チラシ・カタログ・ポスターから、封筒や帳票類までその幅は多岐に渡り、デザイン制作から印刷までをワンストップでご提供いたします。

- ◎会社案内や製品パンフ、会報誌や広報誌などの企画・制作・印刷
- ◎折込チラシの制作・印刷、エリア提案、折込手配、ポストイング手配等
- ◎DM制作の印刷や宛名印字や発送代行
- ◎店頭演出POP、販売促進グッズやパッケージのデザイン・仕様設計・印刷
- ◎名刺・封筒・伝票などの帳票類の制作から印刷
- ◎自費出版



■ デジタル事業

コーポレートサイトやリクルートサイトなどの制作はもちろん、配信や動画作成まで、事業のデジタル戦略を加速させます。

- ◎チラシ・DM・カタログ・ポスターなどの紙媒体とのデジタルミックス
- ◎WEBサイト・アプリ・システムなどのUI/UXデザイン
- ◎企業や製品PR、WEBやSNS配信向け動画のストーリー設計から編集まで
- ◎ウェビナーや各種発表会のオンライン配信の企画運営
- ◎当社オペレーターによるデジタルスキルのインハウス型支援



■ ソリューション事業

製品PRから半期・通期の全体プロモーション企画運営まで、お客さまの事業課題に応じたメディアプランおよびクリエイティブ戦略をご提案します。

- ◎SDGsソリューション（アクションブック作成・ワークショップ実施）
- ◎イベント、プロモーション、事務局運営
- ◎ブランディングに関わる企画・コンサルティング
- ◎取材・撮影などクリエイティブ制作の業務全般
- ◎取材・撮影などに関わる印刷物制作の業務全般



- ・2005 年愛知万博をきっかけとして 20 年以上、環境への取り組みを継続しており、2019 年 8 月期からは毎期、「サステナビリティレポート」を発刊し、自社の SDG s への実践状況を開示している。

<当社サステナビリティレポート>



【当社のサステナビリティ】

- ・環境への取り組みとして、中小企業版 S B T 認証や I S O 1 4 0 0 1（環境マネジメントシステム）に基づく、環境負荷計測および低減施策を実行しており、印刷工程や資材調達においても一貫して環境配慮を行っている。

<主な環境への取り組み>

- ・中小企業版 S B T 認証の取得（CO2 排出量監視、環境数値計測）
- ・環境にやさしい印刷（グリーンプリンティング認定工場）
- ・あいち生物多様性企業認証の取得（「ツバメのふん皿」の制作） 等

<日本野鳥の会愛知県支部とのコラボによる「ツバメのふん皿」※>



※資材の仕入れの際に出る段ボールや余り紙で出来上がったもの。収益の一部は日本野鳥の会へ寄付される

【サステナビリティ・リンク・ローンのサマリ】

- ・設定したK P Iは当社におけるC O 2排出量（Scope1、Scope2）の削減率。
- ・設定したS P T sは2024年8月31日（2023年度）を基準日とする対比により、2030年8月31日（2029年度）にC O 2排出量の削減率29.1%を達成する。
- ・基準日以降、毎年次にC O 2排出量の削減率を公表し、初回判定は2026年8月31日（2025年度）に行う。

SPTsの目標値					
基準日	2024/8/31	基準日時点排出量(単位：t-CO ₂)			38.1
基準日以降各年次	2026/8/31	2027/8/31	2028/8/31	2029/8/31	2030/8/31
基準日比削減率(%)	9.4	14.2	19.2	24.1	29.1

【S P T sの野心性】

- ・当社は2023年中小企業版 SBT 認証における Scope1、Scope2 に求められる水準を目標基準としている。
- ・当社自身のトラックレコードとの比較によっても、主力事業である印刷事業における電力使用量の大幅な削減が必要な水準となっており、野心性が認められる。

【S P T s達成手段】

- ・Scope2 電力については再エネ導入済み。具体的には再エネ電力メニューの検討、再エネ由来Jクレジットの購入を検討。
- ・Scope1 については将来的に社有車のE V化を検討する。
- ・Scope3 についても、サプライヤーと連携し、グリーン購入法に適した環境物品等の調達や印刷用紙のリサイクル推進等の取り組みを通して、バリューチェーンでの環境負荷低減に貢献する。

【S P T sの妥当性】

- ・碧海信用金庫は当社から開示を受けた各種資料のほか、当社との対話によるS P T sの妥当性について検証した結果、へきしんS L LのC O 2排出量削減率の基準を満たすものと判断できる。

以 上